

平成30年度 第2回安曇野市スポーツ推進委員会全体会 会議概要

1	委員会名	安曇野市スポーツ推進委員会
2	日 時	平成31年3月14日(木) 午後7時00分から午後9時00分まで
3	会 場	安曇野市役所本庁舎4階 大会議室東
4	出席者	(豊科地域) 内川、丸山、逢澤、増澤 (穂高地域) 眞嶋、林、二見 (三郷地域) 松田、布山、久根下、岡里、山本、斉藤 (堀金地域) 白井、浅野、下川、加々美、古畑 (明科地域) 赤羽、丸山(繁)、石田、丸山(俊)、小林 ※出席委員総数：23人
5	欠席者	望月(健)、望月(武)、水口、細野、巢山、一志、遠藤 ※欠席者：7人
6	市側出席者	白井生涯学習課長、スポーツ推進担当係長(布山) スポーツ推進担当(渡部)
7	公開・非公開の別	公開
8	傍聴人	0人 記者 0人
協 議 事 項 等		
1	会議の概要	
1	開会	
2	あいさつ	
3	報告事項	(1) 2/5、3/4 第2回・第3回スポーツ推進委員会代表者会議の報告 (2) 平成30年度スポーツ推進委員会 会計報告について (3) 2/19 第2回安曇野市民スポーツ祭実行委員会の会議報告について (4) 第2次安曇野市スポーツ推進計画の概要説明について (5) その他 平成31年度市スポーツ教室「障がい者スポーツ教室」概要説明及び協力要請について
4	その他	当面の予定 3/26 第3回安曇野市民スポーツ祭実行委員会 4/5 中信地区スポーツ推進委員協議会(塩尻市) 4/17 長野県スポーツ推進委員女性委員会(未定)
5	閉 会	
2	報告事項	(1) 2/5、3/4 第2回・第3回スポーツ推進委員会代表者会議の報告 ⇒ 内川会長より報告 (第2回の代表者会議について) ・第10回目の市民スポーツ祭として一般市民の方が参加しやすいイベントにすること、知名度のあるアスリートを呼んで集客をしてスポーツ交流会等も行おうこと等が話された。 ・チャレンジスポーツDAYについて、来年度は10月12日の土曜日に決まっているが、今年度と同様に協力要請があると思う。それぞれ活動が重なる部分もあると思うが、できる範囲で協力していただきたいと思う。 (第3回代表者会議について) ・10回目の市民スポーツ祭について実行委員会が開催されたが、内容についてスポーツ推進委員の中でも話し合う必要があると考え会議を行った。記念イベントの企画の数が多いこともあり、簡素化すること、アスリート講演に力を入れて取り組んでいくことが話された。

- ・リーダーバンクについて、スポーツ推進委員も登録した方がいいのではないか検討した。これは市民の皆さんの要望に対する受け皿をどのようにした方がいいか課題であり、スポーツ推進委員の活動の要請が各地区等から出てきているため、登録することで受け皿を確保したいと考えた。

また、推進委員の活動をアピールすることも必要であるということが話された。

(2) 平成30年度スポーツ推進委員会 会計報告について (1 ページ)

(3) 2/19 第2回安曇野市民スポーツ祭実行委員会の会議報告について
(2～6 ページ、別紙)

(4) 第2次安曇野市スポーツ推進計画の概要説明について

⇒ 事務局より概要説明 (第2次安曇野市スポーツ推進計画 概要版)

委員 前は7年間の計画だったと思うが、途中で報告・検討がされることがなかった。10年間の計画ということなので、途中で反省を行わないと計画倒れになってしまうので報告をしていただきたい。

スポーツ実施率に関して、今回の目標値は50%になっている。これは、皆さんが相当努力をしなければ達成できない数字だと思う。そういった意味でも中間での報告をしっかりと、目標を見据えておくことが大切である。市の担当は変わってしまうかもしれないが、中間での報告を実施することについて引き継いでいただきたい。

事務局 承知した。

委員 今回、推進計画の概要を説明いただいたが、施策を実現させるための取組がある。取り組みの具体的な数字が出るものがあると思うが、しっかりと数字を提示していただいて目標に向けて取り組んでいただきたい。

公共施設の快適性・利便性の向上が施策 (基本施策⑤) にあるが、これは新総合体育館の快適性・利便性が指標になると思う。総合体育館をどうやって利便性を向上させて満足していただけるかを考えて、建物の構造がよいのかどうかを検討していただきたい。

事務局 新総合体育館について、今後は細部にわたっての設計になるがご意見いただければと思う。また、備品の関係もあり、屋内で競技する皆さんにもお聞きしながら進めたいと考えている。

委員 実現のための施策であるが、すべて市に任せるものではないと思う。例えば、主な取り組みの中に「軽スポーツ推進への重点化」とあるが、どんなスポーツがあるのかということ推進委員でも提示する活動をしていかなければならない。「指導者に関する情報の整理」では、先日の会議でリーダーバンクの話をしたが、LINKなどを使ったりして、「スポーツの指導ができる推進委員がいる」ということを発信していかなければいけない。既存クラブの運営等への支援についても、スポーツクラブを新設することは難しがスポネット常念と一緒に「こういったことをやりたい」といって、一緒に活動することはできると思う。そういった活動をするためにも委員会の中に専門部を設置するなど考えながら次年度進めていければいいと思う。

委員 推進委員の中にどういった部をつくって進めていけばよいか、実行できる体制を検討しながら進めていけばよい。

事務局 概要版に主な取り組みが書かれているが、これは一例である。また違った取り組み方、活動があれば言っていただきたい。

(5) 平成31年度市スポーツ教室「障がい者スポーツ教室」概要説明及び協力要請について
委員 実施するのであれば協力したいと考えているが、全9回ということで回数が多い
と考える。今後、何年か続けていった場合に最終的に年間9回という回数は良いと思
うが、初年度ということでもう少し回数を減らしてもいいと思う。

委員 教室の開催日であるが、市に別のスポーツ教室の日程を提出しているが、その日
程と重なっている箇所がある。昨年度も重なった教室があった。今回であれば、ボッ
チャの体験会と日程が重なっている箇所がある。内容まで被ってしまうので、もう少
し日程について調整をしていただきたい。

事務局 日程について調整し、改めて通知する。

3 その他

当面の予定について、内川会長より説明。